

ロシア鉄道病院医師向けオンライン研修「日本における予防医療・早期診断の実際」

日時：令和2年12月7日・8日・11日 16:00~18:30

日本の健診および医療技術のロシアでの普及活動支援プロジェクトの一環として、ロシア鉄道病院に所属する医師を対象としたオンライン研修を3日にわたり実施した。日本における予防医療・早期診断の実際について、九州大学病院より医師6名がそれぞれの専門領域について講義を行った。各講義とも多くの参加があり、活発な質疑応答を含め大変有意義な研修であったとの意見がきかれた。

【研修内容】

森山医師：内視鏡による早期胃がんの拾い上げと診断能向上のための方策

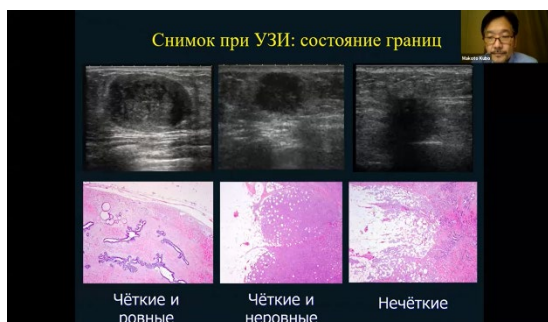
久保医師：乳がん検診と意義と将来展望

脇坂医師：脳卒中の発症予防に向けての発症リスク管理

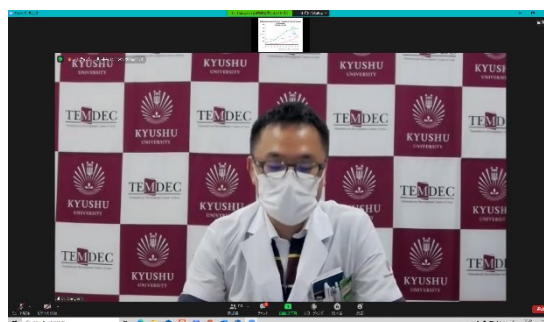
小野山医師：日本における子宮頸癌検診とHPVワクチン

戸高医師：Routine clinical practice of cardiovascular region in Japan

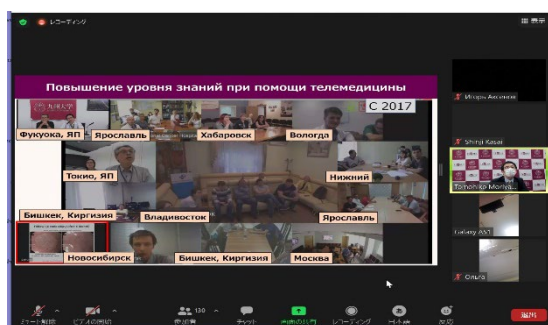
猪口医師：Utility of multiparametric MRI for prostate cancer diagnosis



【久保医師の発表】



【小野山医師の発表】



【森山医師の発表】



【猪口医師の発表】